

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。

常陸太田市 文化課エコミュージアム推進室 (☎72-3201)

塩の道ハイキングコース

距離：約9 km 所要時間：3時間

今回は、自然・歴史の宝庫である笠石地区（小妻町）の散策に出発します。この地には、江戸時代に開発された笠石新田と呼ばれていた新田がありました。笠石地区の絵図が水府志料に掲載されており、古くから存在が知られていたことがわかります。また、大津・平潟方面（北茨城市）から塩などを内陸部に運ぶために使われていた「塩の道」があり、ハイキング道などの整備が進められています。さらに、薄葉沢にある滝ではNHK大河ドラマ「おんな城主直虎」の撮影が行われました。このように見どころが凝縮されたこの地をゆっくりと歩いてみてはいかがでしょうか。

③ 石と桜



石の上に樹木が生えているように見える。春には桜の絶景が見られるらしい

② 塩の道



笠石「塩の道」保全隊によるハイキング道の整備が進められており、道中のところどころに看板が設置されている。紅葉シーズンの散策は最高

④ おしゃべり地蔵



珍しい呼び名で親しまれているお地藏様。おしゃべりがうさかったため現在の場所に移されたと言われている



① 小妻の笠石



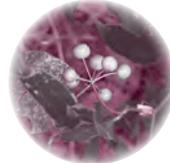
市指定文化財。大きな石の上に笠の形をした石がのっていることから、笠石と名付けられたと言われている



キバナアキギリ



センブリ



サルトリイバラ

スタート・ゴール 笠石集会所

③ 石と桜

④ おしゃべり地蔵

⑤ 道標

⑥ 薄葉沢の滝群



笠石の滝頭では、「おんな城主直虎」の撮影が行われた

⑤ 道標



「左 小中」「右 小妻」と書かれていると思われる

至 徳田町



案内してくれた地元の方

⑥ 薄葉沢の滝群